

# 製品取扱説明書

【用途】 石材全般・レンガ・タイル・コンクリート・無機建材全般の超撥水剤



1. 一般名 高機能性浸透型・防水保護剤
2. 規格 社内規格
3. 特徴

ヘリテージは高い浸透性により特殊な疎水基が、基材奥深くまで形成する。耐久性の高いアルキルシリケートとフッ素の重合によるフッ素シリコンを形成。そして透湿性を確保することにより本磨き御影石、大理石にも処理が可能。置換作用により内部に浸透。浸透性の高いフッ素シリコンオリゴマーが重合し防水層を形成さらに、基材に凝集力を付与し下地強化を図り補強強化剤としての効果も高い。

ハイドロブルーフHT-S Pとの併用により、コンクリート躯体の劣化保護に効果的。高強度コンクリートにも処理が可能（60N/mm<sup>2</sup>クラスも可能）非水溶性アルコール系により氷点下での施工が可能となり工期短縮につながる。高い浸透力を生かし下地が多少湿潤でも施工が可能。適応下地は特に選ばず、本磨き御影石、大理石 墓石 高強度コンクリート、二次製品窯業系、サイディング、ALC、吸水性のある無機建材全般、タイル、レンガ等に止まらず、金属など浸透しない表面にも強い撥水性を与える。

## HYDROPROOF® (ヘリテージ) Heritage



4. 一般性状	
項目	内容
主成分	アルキルシリケート化合物+エチレングリコールモノブチルエーテル+イソプロピルアルコール
容姿	1液性
荷姿	20ℓ・18ℓ・10ℓ・4ℓ入り
色相	無色透明又は淡黄透明色
光沢	乾燥後、下地の質感は全く変化させない
密度	0.75~0.95g/ml (20℃)
粘度	10mPa・s 以下
沸点	50~82℃
融点	-88.5℃
引火点	11.7℃(密閉式) 21.0℃(開放式)
発火点	480℃
臭気	特異微臭
P H	データなし
溶解度	加水分解性有り
溶解性	水、アルコール、エーテル、アセトンその他殆どの有機溶剤と混和

### 7. 施工上の注意

1. 必ず良く振ってから使用する。  
(下地にHT-S Pを使用する場合、赤い数字)
2. 下地にハイドロブルーフHT-S Pが付着した部分はすぐに濡れたウエス等で拭き取って下さい。
3. 熱源や直射日光で施工面が50℃以上の場合、たつぷり水をかけて冷やすか日陰部分から塗布して下さい。
4. 下地にHT-S Pを塗布した場合、完全に乾かず。余剰分があると白い結晶ができる。
5. 下地基材が鏡面仕上げの石材の場合は、塗布後乾いた布で拭き取った方が仕上げは綺麗です。
6. 塗布方法は特に選びませんが、目地の深い部分はローラーで抜くことで、塗布斑が出る場合がある。また、シリコン系のシーリング剤に付着し放置したままだと、シーリング剤を表面に塗り広げたり、後々の汚れの原因になったり、場合により石板などの素材に湿気やシーリングの汚れを閉じこめることもあるので、周辺の素材に注意して下さい。
7. 開封後は速やかに使い切ってください。開封後の残剤は容器中の空気と化学的に反応を起こすので使い切ってください。短期的保存の場合は水分・ゴミ等が混入しない様にし、フタを密封、子供の手の届かない所に保管して下さい。また特に使用残分を元の容器に戻さないで下さい。
8. 万一、目に入った場合は大量の水で洗い、医師に相談するようお願い致します。

5. 塗装基準	
項目	内容
養生	施工面以外、飛散の恐れのある所は、基本的に養生
洗浄	洗浄剤を使用した場合は、良く水洗いをする。水洗いした場合は必ず1時間以上乾燥させる。
塗布	一般的な塗布量は0.05~0.15ℓ/㎡だが、防水目的の場合はこの限りではない。ローラー、刷毛、噴霧器で塗布するが平均0.08ℓ/㎡を平均に塗布。基本的に噴霧器が最適。
乾燥	乾燥養生が長い程、強度が増す。

6. 関連法則	
危険物表示	危険物第4類 アルコール類 (水溶性) 危険等級2
溶剤区分	第二種有機溶剤
有害物質表示	施行令別表第1の2 有害でない物質
劇物表示	非該当

### 8. 使用上の注意【警告】

ハイドロブルーフHT-S P塗布の場合(中性化抑止・エフロ処理)・乾燥した施工面にHT-S Pをローラー、刷毛、噴霧器等で満遍なく平均に塗布する。塗布量は1㎡当たり、0.12~0.25Kg・ヘリテージはHT-S Pの成分と強固に反応するので**完全拭き取り**をする。

光触媒と併用する場合はヘリテージが**干渉してしまう**ので、養生や工程に留意する。

### 9. F☆☆☆☆について

「フォスター」の表示は、塗料や内装材、建材で、「ホルムアルデヒド」の放散量の性能区分を示す為に新たに表示する義務が定められたものです。F☆☆☆☆(Fフォスター)は、JIS工場生産されるJIS製品に表示することが義務づけられているホルムアルデヒド等級を示すマークです。ハイドロブルーフは塗料ではなく、水性無機化合物の劣化保護及び防水剤です。有害化学物質に指定されたシロアリ駆除剤のクロロピリホス及び、シックハウス症候群に関するホルムアルデヒド・トルエン・キシレン・エチルベンゼン・スチレンの1+5種類を有害規制薬物に指定。従って有機化合物であるフォルムアルデヒドは含まれていないためF☆☆☆☆に該当しません。

### 10. VOCについて

VOCとは、Volatile Organic Compoundsの略で揮発性有機化合物のことをいいます。WHOでは大気中に気体で存在する有機化合物のうち沸点が50℃~260℃の物質の総称と定義されています。上記有機溶剤に関しては非該当です。